



市HP内掲載記事へ

年齢	R6.2月末(前月比)
0歳～14歳	1,242人(+1)
15歳～64歳	5,595人(+3)
65歳～	3,008人(-6)
合計	9,845人(-2)

大宮町の人口



令和5年度大宮児童合唱団定期演奏会 ～能登半島地震復興応援ステージ～



第3部「令和6年能登半島地震」復興応援ステージ



大宮児童合唱団では、小学1～6年生を対象に随時団員を募集しています。歌や音楽が好きの人、何かを始めてみたい人など、ぜひ一度見学にお越しください！
詳しくは→
大宮児童合唱団代表 清水道子
090-4763-6574



第1部 児童合唱団の子どもたちによるステージ 集まった募金は能登半島地震災害義援金へ

3月10日(日)午後、アグリセンター大宮で開催されました。第1部では、子どもたちが1年間練習してきた歌を、かわいい振り付けとともに披露しました。第3部は、第2部出演ゲストの「小町かんたあびれ」、「アンサンブルTree's」や合唱団を卒団した中学生の皆さんと一緒に、被災地を応援するべく復興応援ソングを歌い、会場は温かい歌声に包まれました。演奏会終了後、子ども達が能登半島地震支援募金への協力を呼びかけ、集まった募金12,279円は、令和6年能登半島地震災害義援金として大宮市民局長が受け取りました。

大宮町地区対抗バレーボール大会



3月10日(日)、大宮町スポーツ振興会主催で大宮社会体育館を会場に開催され、男子5チーム、女子3チームが出場しました。これは大宮町在住者、又は大宮町出身者のみ(条件付きで町外在住者あり)が出場できる試合で、10代から60代の選手が汗を流しました。



今大会最年長は、女子奥大野チームに出場した63歳の方で、「バレーボールが楽しくて毎週練習している。若い子たちは普段は丹後にいない子も多いが、試合の日だけでも顔が見れて嬉しい。若い子たちが帰りたいと思えるよう、おばあちゃんまだまだ頑張るぞ!」と話していました。



男子優勝:大宮南Aチーム 女子優勝:河辺チーム

第2次三重・森本地域づくり計画 が策定されました

三重・森本里力再生協議会では、住民の声や意見を聞きながら、協議会と三重・森本両区を中心とした関係団体のこれから10年間の地域づくりの指針となる「第2次三重・森本地域づくり計画」を策定しました。計画では、地域のめざす姿「みんなが暮らす豊かな自然の郷(さと)づくり～人がつながり人と地域がつながる」を実現するため、幕末の志士坂本龍馬の「船中八策」にならって「三重・森本まちづくり八策」として具体的な方向性を示しています。全文は、今後、協議会ホームページで公開される予定です。



計画表紙と「三重・森本まちづくり八策」

丹後大震災供養 ～常德寺～



本堂での供養



常德寺境内にある供養塔



供養塔の前に移動して供養

常德寺(口大野)本堂南側の一段高くなった場所には、三十番神堂(京都府暫定登録文化財)があります。さらに一段高くなった場所には、97年前の丹後震災で亡くなった方々の供養塔があります。供養塔は、口大野村(当時)が昭和3年9月23日に建てたもので、表面には震災死亡者52名の氏名が、裏面には口大野村の被害状況などが記されています。常德寺では、毎年3月7日夕方に「丹後大震災供養」を行っています。

碑文は次のとおりです。

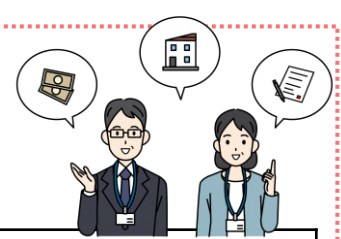
【正面】供養塔／震災死亡者名簿 口大野村／(死亡者52名氏名)

【裏面】昭和二年三月七日午後六時二十七分突発セル大／激震ニ於テ我村／被害最モ甚シク惨状言語ニ絶／ス 死者五十二名負傷者百二十九名役場学校社／寺病舎ヲ始メ民家／全潰百八十四戸半潰百六十／四戸全焼四十四戸ニ及ブ動産不動産／損害実ニ／二百有余万円全村殆ンド潰滅ス 表記諸氏不幸其犠牲トナラン痛恨永ヘニ尽キス 仍テ茲ニ／供養塔ヲ建設シ以テ慰靈／悃ヲ表ス

昭和三年九月廿三日 口大野村建之／本門宗管長大僧正日正撰並書／京都 芳村茂右衛門刻

※丹後震災に関する記念碑、供養塔は、京丹後市・与謝野町に30基残っています。(京丹後市史資料編『京丹後市の災害』2013年より)

令和6年度大宮市民局の体制



今年度もよろしくお願ひ致します！！

局長	新谷 勝行	局内の総括、他部課との調整
係長	梅田 友紀	係内の総括、総合窓口、地域おこし協力隊
主査(保険事業課より)	田中 寿夫	選挙、民生児童委員協議会、総合窓口
主査(施設管理課より)	小牧 義直	庁舎管理、地域協働型小規模公共事業
主任	吉田 茂喜	防災、広報、地区要望、大宮町区長協議会
主任	木村 ゆかり	総合窓口
主事	樋口 美奈子	総合窓口
会計年度任用職員	寺田 唯	総合窓口
会計年度任用職員	尾畑 周子	庶務
会計年度任用職員	山本 幸代	庶務
会計年度任用職員	宮腰 真由美	庶務
会計年度任用職員	吉村 真	地域協働型小規模公共事業
会計年度任用職員	村上 幹生	地域づくり支援員
地域おこし協力隊	谷村 衣理	※令和6年4月1日より委託型に変更

大変お世話になりました！

主任 西 智宏(峰山市民局へ)、主任 谷口あゆみ(保険事業課へ)
会計年度任用職員 岡崎尚子(退職)

大宮町地域おこし協力隊 活動日記

タニムラエリの

今年度から任用型から委託型の地域おこし協力隊になりました！任期が残り一年になり、その後のなりわい作りに向けて、必要な許可の取得など、できることから進めていこうと思っています。

初心に戻り、いろいろなところにもお伺いしたいと思いますので、よろしくお願ひ致します！



ここにキッチンを置く計画中です

タニムラの
編集後記

4月はドキドキとワクワク、新鮮な気持ちになりますね。この空気感の中、私も何か始めようかな〜と。みなさんは新しく始めたことありますか？
おおみやトピックスに載せてほしいことやご感想・ご質問があれば、大宮市民局69-0712(担当：谷村)にお気軽にお問合せ下さい！

